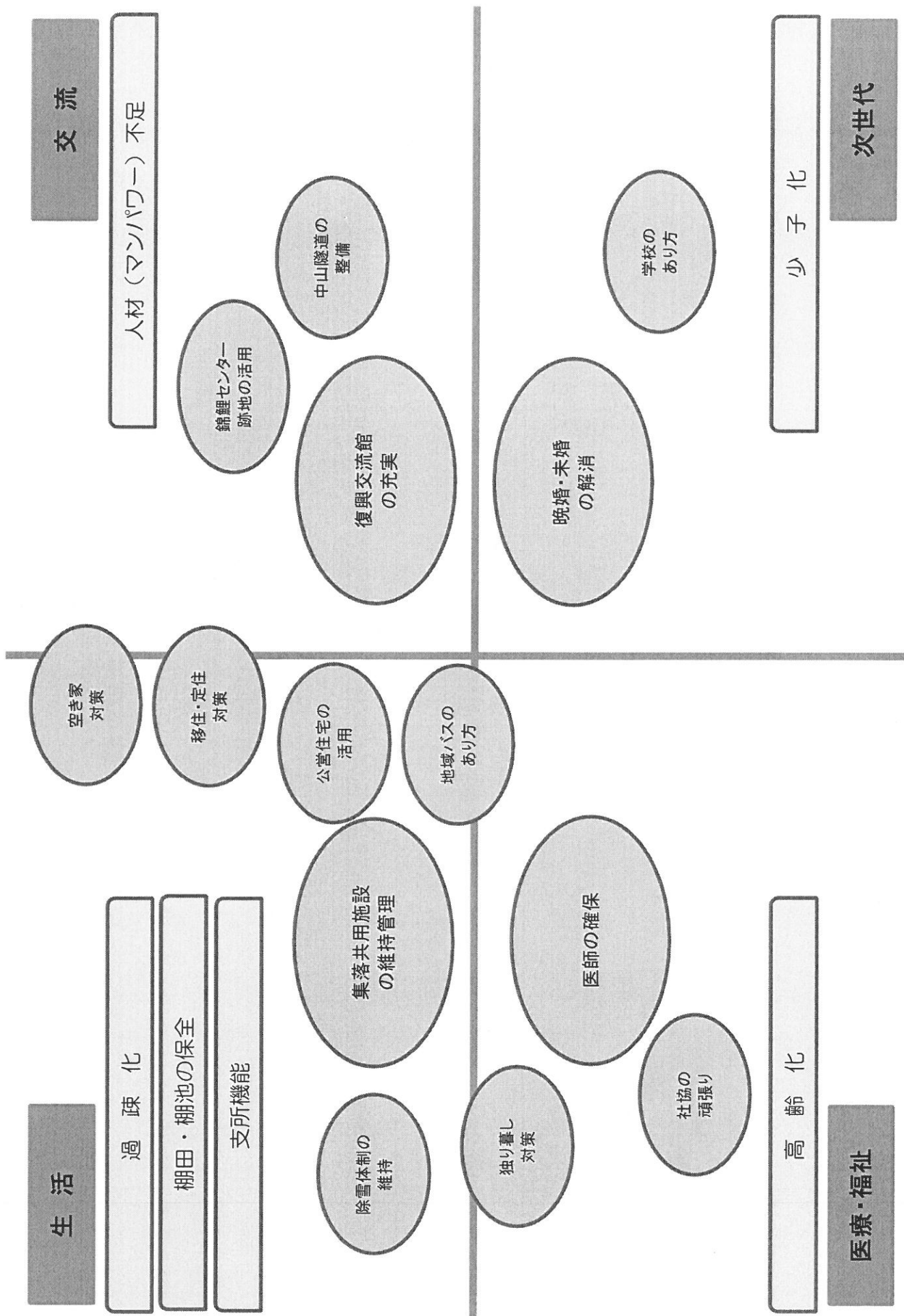


○地域課題の洗い出し ～今までに出た意見を4つに分類したもの～



○地域課題の整理 ～検討すべき「地域課題」をより絞り込んでいく～

区分	地域課題	理由	備考
【説明】 ・どのような視点(観点)で整理するか。	【説明】 ・地域課題の名称(言い方)	【説明】 ・選定した理由、背景など	※整理の方向性(事務局案)
緊急性 ※近々に対策を検討しなければならないこと	◎医師の確保を含めた、今後の地域医療のあり方	・内科医師の確保は重要であり、緊急を要するものである。あわせて、歯科医師の確保も必要となってくる。 ・行政側の動きが見えてこない。 ・市全体の問題ではあるが、「山古志の医療」を検討すべきである。 ・医師の高齢化に加え、看護師が来年に定年を迎え臨時職員だけになるのかなど、地域医療全体を考えるべきではないか。 ・地域委員会で議論するのではなく、専門担当課できちんと検討すべきである。	※支所(担当課)での検討事項
重要性 ※将来、解決しなければならないこと	◎移住・定住の促進 ◎公営住宅、モデル棟の活用 ◎独り暮らしの生活 ⇒「出ない(転居)対策」と「来る(転入)対策」	・地域外の人から住んでもらう対策も必要だが、地域住民が住み続けられる対策も必要である。 ・公営住宅の柔軟な活用が必要である。 ・モデル棟の有効活用も必要である。 ・高齢者の共同住宅について、意識改革も含め、改めて検討していかなければならない。	※次年度の検討テーマ
その他 ※上記のほか、検討が引き続き必要なこと	◎晩婚・未婚の解消	・結婚願望は、潜在的に誰もある。きっかけや出会いの場が少ない。 ・世代を越えて、付き合う場がない。 ・「集う場(きっかけの場)」を企画・実施していくべきである。 ・難しい問題ではあるが、継続的に取り組んでほしい。	※上記検討テーマに含める。